



第2521回例会（17/18年度第4回）

平成29年7月28日（金）

■ 点鐘並びに開会宣言～黒川 俊一 会長

■ 斉唱 ～ソングリーダー 三木 博之 会員

ロータリーソング「友達になろう」

■ お客様紹介 ～親睦活動委員会 原 保男 委員

湯川 孝則 様(RI第2590地区ガバナー・横浜西RC)

野村 豊 様(RI第2590地区副幹事・横浜西RC)

谷川 公一 様(RI第2590地区副幹事・横浜西RC)

奥原 章男 様(RI第2590地区第3Gガバナー補佐・

川崎西北RC)

■ 会長報告 ～黒川俊一 会長

①7月5～6日に九州北部を襲った記録的な豪雨は甚大な被害をもたらし、多くの人々が避難生活を送られ、集落の復旧には多くの時間が必要と思われまます。そこで、地区より「九州北部豪雨被災地支援の協力依頼が参っております。つきましては、会員の皆様に義援金のご協力をお願いできればと思います。

②川崎麻生RCより納涼会のご案内が参っております。日時は8月25日(金)、例会は17時～、納涼会は17時半～。

③高津区社会福祉協議会より第45回高津区敬老会協賛金の協力についてのお礼状が届いております。

④地区より社会奉仕活動に関するアンケートへの協力依頼が参っております。社会奉仕委員長、アンケート調査の件、よろしくお願ひします。

⑤米山奨学生・学友夏季レクリエーションの案内が参っております。開催日時は9月3日(日)午前7時10分集合、集合場所は横浜駅西口 ホテルキャメロットジャパン前。鈴木米山カウンセラー、よろしくお願ひします。

⑥2017年8月ロータリーレートのお知らせ

1ドル=111円

⑦本日例会終了後、ホテルKSP1F「椿の間」にて湯川ガバナーを囲んで懇談会を行います。ご都合のつく方は是非、ご参加をお願いいたします。

□ 親睦活動委員会 ～佐野 和人 委員長

①8月18日(金)に納涼家族会が開かれます。皆さま奮ってご参加下さい。

②来週親睦委員の方は午前11時半よりハワイエにて打ち合わせを行いますのでご出席をお願いします。

□ 社会奉仕委員会 ～田中 宏幸 委員長

7月30日(日)に第44回高津区民祭が行われます。四役と社会奉仕委員は9時、その他の会員は11時に「写真のたなかや」駐車場に集合願ひます。

■ 幹事報告 ～上松義典 幹事会報裏面をご覧ください。

■ 各委員会報告

□ 出席委員会

本日	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2521回	72名	70名	62名	8名	89.9%
前々回修正		メキヤップ 0名		5名	92.6%

■ 卓話

～RI第2590地区ガバナー 湯川 孝則 様

こんにちは。只今紹介を頂きました、本年度のガバナーを務めさせていただきます湯川でございます。よろしくお願ひ申し上げます。



げます。本来ならば御クラブでは斉藤二郎先輩、高良 明直前ガバナー、色々とお世話になっておりますし、いの一
番にご挨拶に来なければなりません、諸般の理由がござ
いまして、今日となったことをお詫び申し上げます。色々
と本当にありがとうございました。

直前ガバナーの高良さんには色々のご指導を賜りました。
会長になるには PETS という教育を受けなければならない
ように、ガバナーになるには GETS という勉強をしなけれ
ばならない。その集大成が 1 月にごさいました。サンディエ
ゴ、ロサンゼルスの下の方のサンディエゴに集まりました。
日本からは 34 地区に分かれておまして、34 人のガバ
ナーと配偶者、世界中からは 539 名のガバナーエレクトとそ
の配偶者が一堂に会いました。

その時の RI 会長のテーマ、「変化をもたらす」でございま
すけれども、この方が現在のイアン・H.S・ライズリー氏 RI
会長でございます。RI 会長はオーストラリアの企業会計を
専門とする公認会計士の事務所を開いておられて、2006 年
には地域社会に貢献をしたということで勲章を受けておら
れます。高良直前ガバナーの後輩なのか先輩なのか同僚な
のかわかりませんが、大変頭の良い方だと思います。

そこで持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、
環境保全と環境抑止が極めて重要であると。だから来年の
アースデイまでには全会員に 1 本以上の植樹をしてほしい
と RI 会長は提案をしておられます。

そこでその後の圧巻と申しましょうか、一番下に書いてあ
ります、「我々は奉仕活動で成長存続し、力をつけながら地
域社会に国にそして世界に変化をもたらすことが大切であ
る」と遠い壇上で大きく身振り手振りで宣言をされました。
その時には 1,200 余名が全員立ち上がって、万雷の拍手で
迎えました。これは今年の 4 月の規定審議会で大幅な柔軟
性が採用されたことによって、この「Making a
Difference 変化をもたらす」という RI 会長のテーマに
されたようでございます。それで私も RI 会長のテーマ、そ
してその 1 週間勉強させていただいたことを勘案し、RI 会
長の方針にも沿いまして、国際ロータリー第 2590 地区のガ
バナーテーマをこのように決めさせていただきました。それ
が「ともに語ろうロータリー」副題として「友達になろ
う」。先ほどロータリーソングで歌っていただきまして、本
当にありがとうございました。大変うれしく感じました。

この「ともに語ろうロータリー」は、ともにには二つの意味
をつけました。一つ目のともは“共に語ろう”これは
together ですね。ロータリーの活動の原点は交流と親睦で
す。ロータリーから何を学び実践するのか一緒に語ろうで
はありませんかという事でございます。

二つ目のともは友です。friend です。ロータリーの考え
方や活動を知人・友人に語ろうではありませんか。私ども

友達はロータリアン以外にも学校の友達とか趣味の友達と
か職場の友達、いろいろ友達がおりますけど、そういう方々
とロータリーを語ることによって公共的イメージが高まる
のではないかと、しいて言えば理解を頂いて我々の仲間に入
っていただければ、こんなに良いことはありません。
そこで私は基本方針を 7 つ提案しております。

1. 戦略計画の推進
2. クラブの自主性の尊重
3. 会員増強とクラブ拡大
4. ロータリー財団への理解
5. ロータリー米山記念奨学事業への理解
6. ロータリーの未来を担う人材の育成
7. RI 会長賞への挑戦

でございます。

これは従来のパストガバナーの方針と同じというか大体そ
んなに大きく変わってはいないと思います。でもここで一
番変わったという事は 2 番のクラブ自主性の尊重でござい
ます。それによって 3 番の会員増強とクラブ拡大のフォー
ローウィンドではなかろうかという点でございます。

私達のロータリーがより活性化され発展することを願い、
皆さんの力をお借りしながら、ともに語り合い頑張っ
て参る所存でございますのでよろしくお願いを申し上げます。

もう一つ、地区大会の案内を簡単にご説明いたします。

地区大会は、「ともに語ろうロータリー」として 11 月 10 日・
11 日にパシフィコ横浜会議センターで行います。10 日は指
導者育成セミナーでございます。この講師には窪島誠一郎
氏、無言館の館主でございます。この無言館というのは長
野県の上田でございます。これは戦没画学生が伝えるもの
でございまして、私も何度か行ったんですけれども、ここ
に裸の絵が書きかけで飾ってあったんです。多分急に赤紙
が来たんでしょうね。それで絵が書けなくて、その下に、
僕は必ず帰ってきます。なぜならば帰ってきてあなたの続
きを書かなければならないからというような絵がたくさん
飾ってあります。11 月 11 日土曜日、本会議でございます
が、480 年の社歴を持つ羊羹の虎屋 17 代当主、代表取締役
社長の黒川光博氏をお招きして「大切なのは今」というテ
ーマで講演を賜っております。それから高良直前ガバナー
の時だと思いますけど、熊本の災害の時に相当して頂いた
んですね。熊本のガバナーからの連絡がございまして、十
分頂戴したと、この分は熊本で使わなくてはならないけれ
ど趣旨から言って、こちらへ差し上げたいと、皆さんもう
ちはいいから、そちらに差し上げてくれと友情熱い連絡が
ございました。ありがとうございました。ということで頑
張っております。ご清聴ありがとうございました。